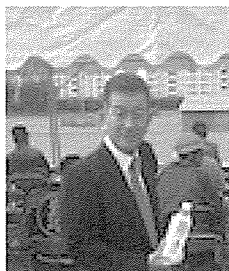


## 東三河支部 令和元年度豊川市総合防災訓練に参加

- ・日 時：9月1日（日） 午前8時30分
- ・場 所：陸上自衛隊豊川駐屯地訓練場他  
（豊川市金谷西町）

東三河支部は、「令和元年度豊川市総合防災訓練」に訓練参加機関として、支部長鬼頭秀幸氏ら支部会員が参加しました。

本防災訓練は、『大規模地震対策特別措置法、災害対策基本法及び豊川市地域防災計画に基づき、市及び各防災関係機関、自主防災会、防災ボランティア、災害時協定締結団体等が総ぐるみで実践的な訓練を実施することにより、訓練参加機関等の地震災害時における相互協力体制の確立、民間防災体制の強化及び市民の防災意識の高揚を図ることを目的とする。』です。



来賓として参加した  
鬼頭支部長

東三河支部の訓練内容は、「災害廃棄物の処理」として、会員企業の車両が災害廃棄物処理過程を訓練しました。

南海トラフ巨大地震が懸念される中、訓練とはいえ海沿いの地域にとっては自然災害が身近であることから、参加人員1,000名、参加車両約500台の大規模な訓練が展開されました。



車両は（有）清水商店のトラック